

# 日本史特講

教科	科目名	単位数	学年・コース	教科書名	副教材
社会	日本史特講	3	3年 文系共通	詳説日本史 〔山川出版社〕	新詳日本史（浜島書店）

学習目標	1. 大学入試に対応する実力を養成する。 2. 国際的関わりのもとで時代の変化を把握する。 3. 現代史を通して将来の日本や国際人としての在り方を探る。
学習の進め方	講義を中心にプリントで要点をまとめていく。後半は受験用に分野別に歴史をまとめる。
評価対象・方法	定期考査の得点を基本とするが、授業への取り組み姿勢も考慮する。
受講に向けての心構えと準備	1. 時代の流れをつかむ。 2. 用語集などを活用し基本事項の正確な暗記と基礎知識をもとに類推力をつける。

	学習事項	学習内容	備考
一学期	<近代の概説> 4. 日露戦争と国際関係 5. 近代産業の発展 6. 近代文化の発達（夏期講習） 第10章 二つの世界大戦とアジア 1. 第一次世界大戦と日本 2. ワシントン体制 3. 市民生活の変容と大衆文化（夏期講習）	明治維新～日清戦争までの流れをプリント学習 ※文化史関係は夏期講習でまとめて学習する  第一次世界大戦・関東大震災 パリ講和会議とヴェルサイユ体制、 社会運動・第二次護憲運動・憲政の常道 総合雑誌・ラジオ放送など大衆の文化の発達→夏期講習	
	中間試験		
	4. 恐慌の時代 5. 軍部の台頭	戦後恐慌・震災恐慌・金融恐慌、金輸出解禁と昭和恐慌 満州国建設・政党内閣の崩壊・軍部の台頭	
二学期	6. 第二次世界大戦 第11章 占領下の日本 1. 占領と改革 2. 冷戦の開始と講和	日中戦争から太平洋戦争  GHQによる戦後の諸改革と日本国憲法の成立 東西冷戦・サンフランシスコ平和条約と日本の独立	
	中間試験		
	第12章 高度成長の時代 1. 55年体制 2. 経済復興から高度成長 第13章 激動する世界と日本 1. 経済大国への道 2. 冷戦の終結と日本社会の動揺 <入試対策演習>	国家として再出発、国連に加盟・国家安全保障の問題 戦後の復興に続き高度経済成長  高度経済成長の終焉と55年体制の崩壊	
	期末試験		